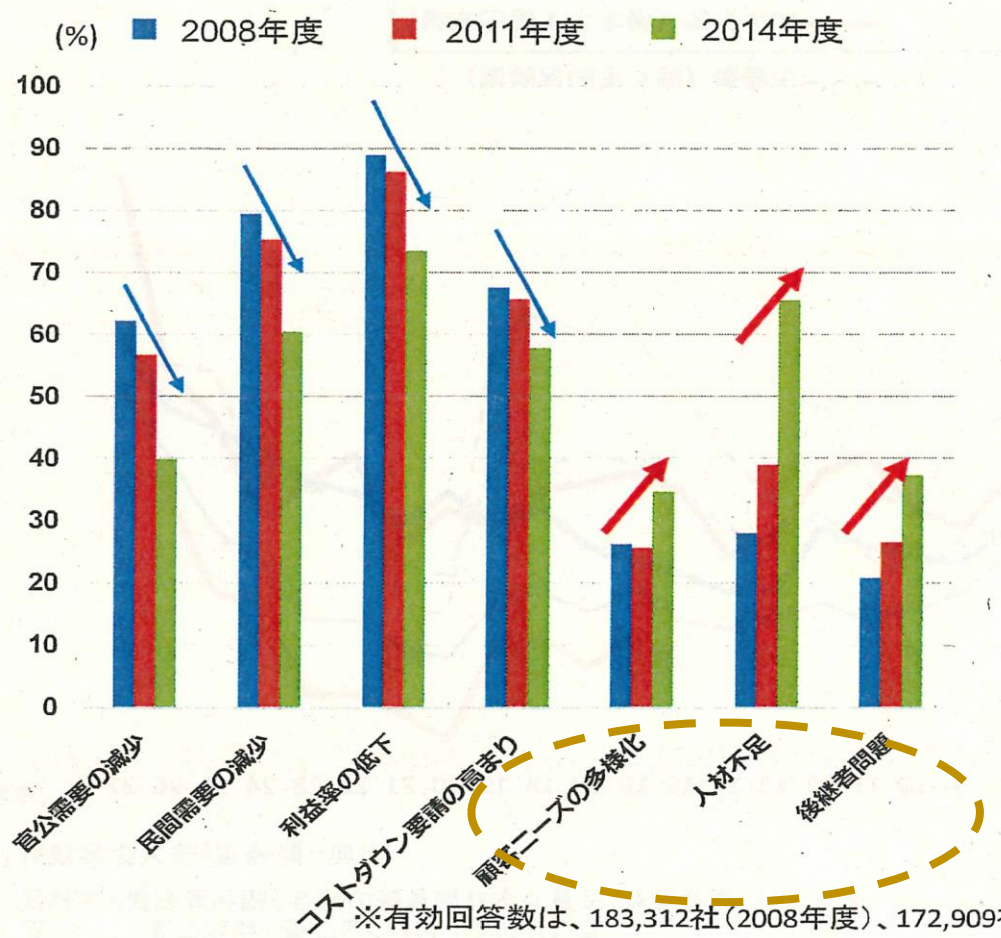
# 建設企業の経営上の課題

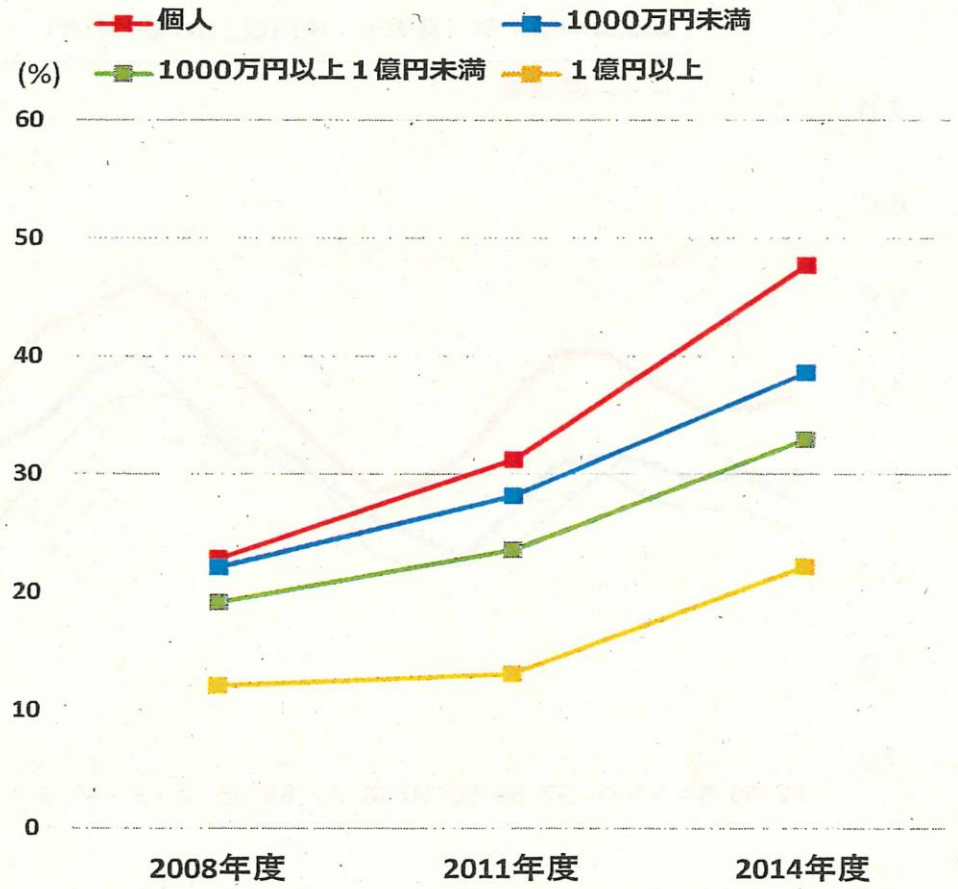
○　工事量、利益率等は一定の改善傾向が見られる一方、人手や後継者問題を課題と認識する割合が高まっている。

○　小規模な建設企業ほど、後継者問題を課題と認識している割合が高い。

## 建設業の経営上の課題




## 後継者問題を課題とする建設企業の推移



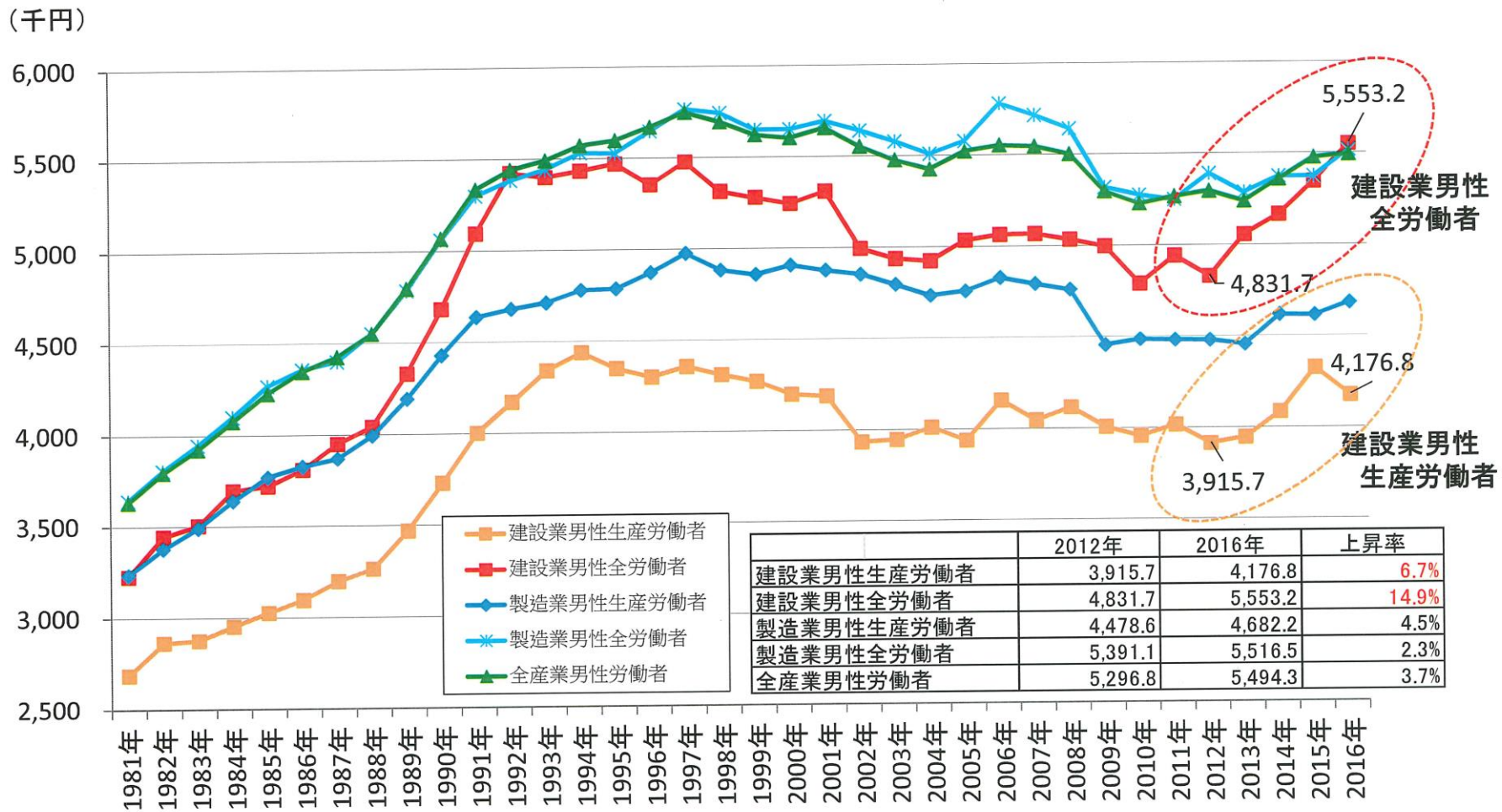

※有効回答数は、183,312社（2008年度）、172,909社（2011年度）、171,545社（2014年度）

出典：国土交通省「建設業構造実態調査」

全国
建設業男性生産労働者の年収は、4,176.8千円と製造業男性生産労働者4,682.2千円と比べ500千円低い。

## 建設業男性全労働者等の年間賃金総支給額の推移

国土交通省

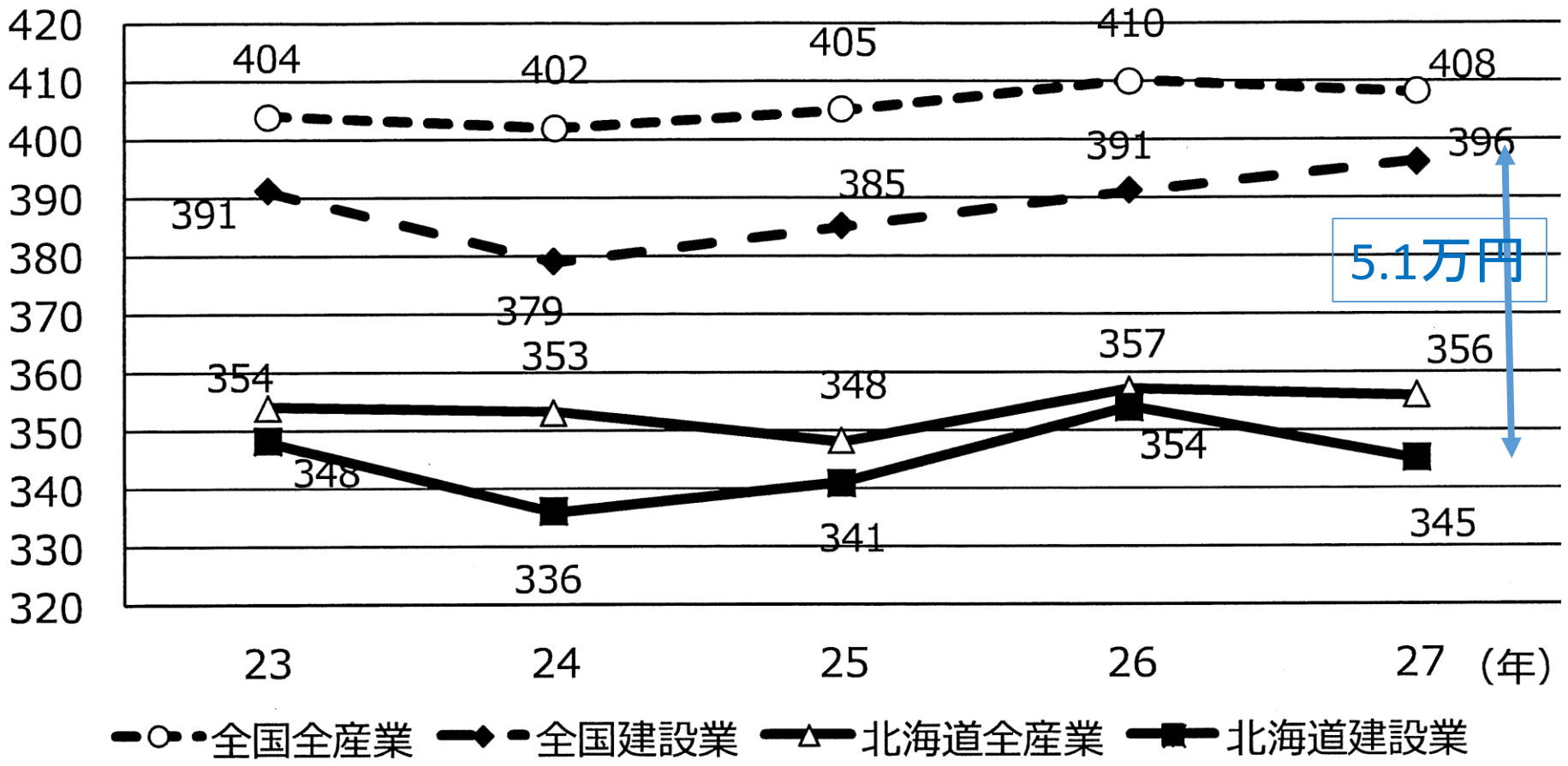


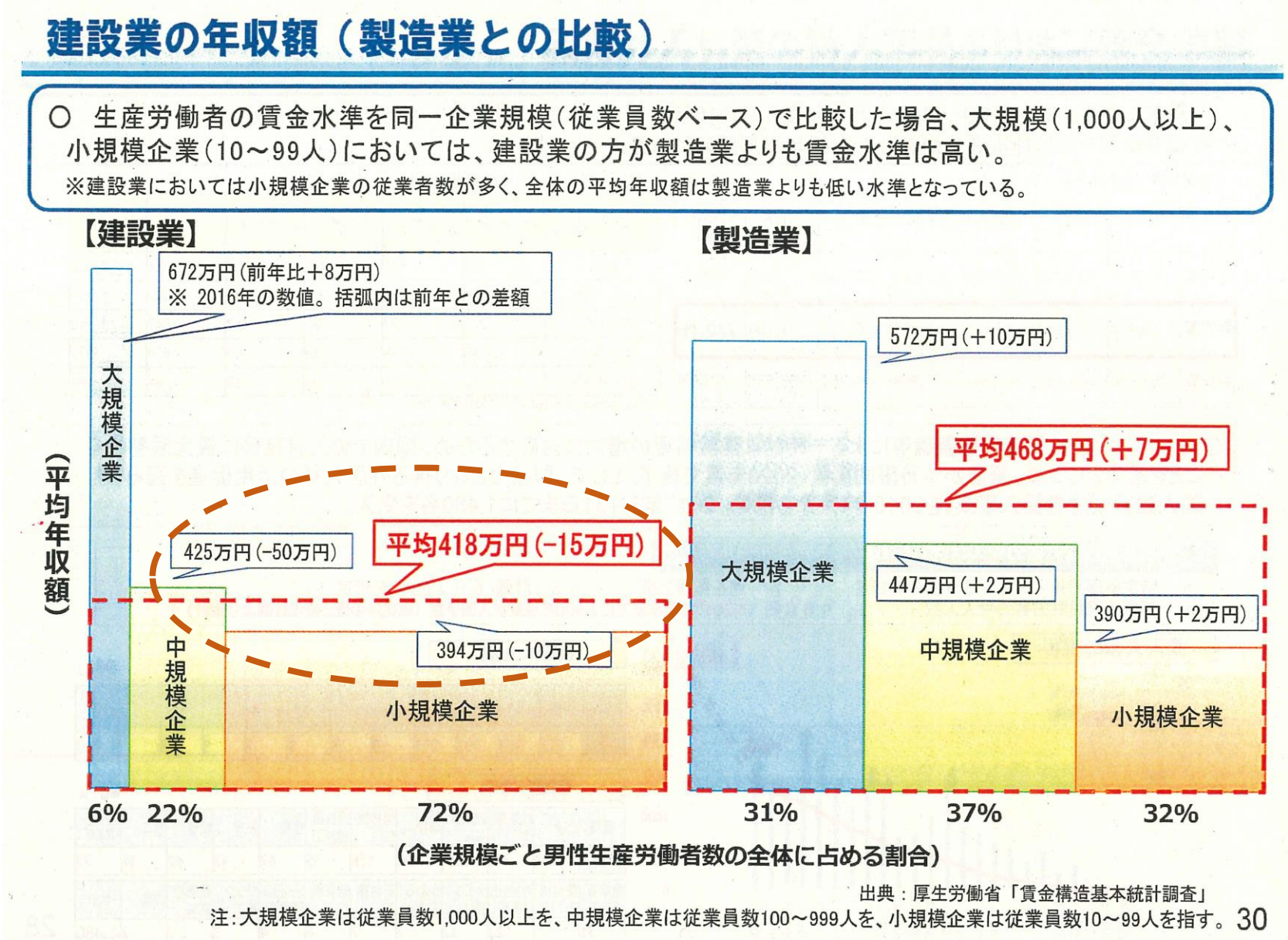

| | 2012年 | 2016年 | 上昇率 |
|---|---|---|---|
| 建設業男性生産労働者 | 3,915.7 | 4,176.8 | 6.7% |
| 建設業男性全労働者 | 4,831.7 | 5,553.2 | 14.9% |
| 製造業男性生産労働者 | 4,478.6 | 4,682.2 | 4.5% |
| 製造業男性全労働者 | 5,391.1 | 5,516.5 | 2.3% |
| 全産業男性労働者 | 5,296.8 | 5,494.3 | 3.7% |

参考：
（資料）厚生労働省「賃金構造基本統計調査」（10人以上の常用労働者を雇用する事業所）
※ 年間賃金総支給額＝きまって支給する現金給与額×12＋年間賞与その他特別給与額 5

北海道
建設業は月収で見ると、全国より5万円ほど月収が低い
北海道の全産業と比べても1万円ほど低い

（千円）　図表3-2-(1･2) 月間現金給与額の推移（一般労働者）




出典：全国・厚生労働省「毎月勤労統計調査」（資料編表14（1）2）
北海道・厚生労働省「毎月勤労統計調査（地方調査）」（資料編表14（2）2）

建設業は平均では、製造業より50万円ほど年収が低い
但し、小規模企業のみの比較では、394万円と製造業390万円より4万円ほど高い。
前年より、中小規模では年収減となってい